

令和4年度第1回豊山町中学校制服検討会議 会議録

- 1 開催日時 令和4年7月14日(木) 午前10時から午前11時
- 2 開催場所 豊山町役場4階 研修室2
- 3 出席者 豊山町中学校制服検討会議委員
- |                      |       |
|----------------------|-------|
| 中学校教職員 豊山中学校校長       | 篠田弘男  |
| 中学校教職員 豊山中学校養護教諭     | 竹内哲子  |
| 中学校教職員 豊山中学校教諭       | 中川真介  |
| 小学校教職員 豊山小学校校長       | 千田秀樹  |
| 小学校教職員 新栄小学校校長       | 松永千鶴  |
| 小学校教職員 志水小学校校長       | 近藤良江  |
| 小中学校保護者代表 豊山中学校PTA会長 | 木野太一  |
| 学識経験者 スクールカウンセラー     | 平野真紀子 |
- 事務局
- |           |       |
|-----------|-------|
| 教育長       | 北川昌宏  |
| 教育委員会事務局長 | 安藤憲司  |
| 教育参事      | 小出泰司  |
| 学校教育課長    | 井戸茂治  |
| 教育専門員     | 小坂井美衣 |
| 学校教育グループ長 | 菊地智行  |

- 4 次第 (1) 制服の見直しの実施計画・実施方法について  
(2) 制服の変遷等について  
(3) 意見交換

- 5 資料 資料1 制服の見直しの実施計画・実施方法について  
資料2 制服の変遷等について  
資料3 豊山中学校の制服

6 議事内容

- 司 会： 本日は大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。私は、本日の進行を務めさせていただきます、学校教育課の〇〇と申します。よろしく願いいたします。
- それでは、ただ今より、「第1回豊山町中学校制服検討会議」を始めさせていただきます。
- はじめに、教育長よりご挨拶を申し上げます。
- 教 育 長： お暑い中、また、お忙しい中、「中学校制服検討会議」にお集まりいただきありがとうございます。また、日頃から、本町の学校教育に対しまして格別のご尽力をいただき、この場をお借りし改めて感謝申し上げます。
- さて、中学校を取り巻く環境は社会の変化と無関係ではなく、様々な

影響を受けながら変貌をしまっていました。今回、検討をお願いする制服につきましてもそのひとつであり、近年の気候の変化、個性の尊重や価値観の多様化など時代の要請に中学校としても受け入れていく必要があります。

文部科学省では、制服等の購入について、特に保護者等の経済的負担が過重なものとならないように留意するとともに、時代の要請や社会常識の変化等、見直しが必要な事項は生徒会や保護者の皆さんの意見をよくお聴きすることが大切である旨を指導通知の中で謳っています。

豊山中学校の制服は、生徒手帳に記載の「生活のきまりと心得」の中で取り上げられていて、一般的にいわれる校則の一部に規定されています。その選定は、最終的には校長の権限において適切に判断すべき事柄であるとされています。この検討会議では、皆様からのご意見をいただくとともに児童生徒等関係者の意見を集約するなど、校長が制服を検討するうえで必要なデータを収集してまいりたいと考えています。

制服に関しては、それにまつわる課題も含めて様々なご意見があろうと思います。今回の検討は、「公立」の「中学校」の「制服」のあり方についてご検討いただけることをお願いしたいと思います。

また、この機会に特に中学生には制服の検討を通じて、環境問題や個性や多様性の尊重、自由と責任、中学生にふさわしい身だしなみなどまで幅広く、そして深く学んでいただくことを期待しています。哲学者の鷺田清一はこういう言葉を新聞のコラムで紹介しています。「先生！ みんなちがって みんないいって言いますが どこまで一緒に どこからちがっていいのですか」という子どもの声です。

多感な時期、発達段階の生徒たちに最もふさわしい制服とはどうあるべきか、実り多い検討会議となることを祈っています。

司 会： ありがとうございます。

次に、委嘱状の伝達に移らせていただきます。委嘱状は事前に机上に配付させていただきましたのでご確認をお願いいたします。

続きまして、初めての会議となりますので、自己紹介をお願いしたいと思います。

配付させていただきました「委員名簿」の順にお願いします。

なお、委員の皆様の上に、引き続き事務局も自己紹介をさせていただきますので、よろしくをお願いします。

それでは、名簿の順にお願いいたします。

#### 【委員自己紹介】

次に、事務局の紹介をいたします。

#### 【事務局自己紹介】

次に委員長及び副委員長の選出に移らせていただきます。

「豊山町中学校制服検討会議設置要綱」をご覧ください。

要綱第4条第2項により、委員長は委員の互選となっております。委員

長につきまして、どなたか、ご推薦があれば、お願いします。  
いかがでしょうか。

(挙手 指名)

委 員 長： 委員長には、町内校長会長であります〇〇学校の〇〇委員が適任である  
と思えます。

司 会： 〇〇委員が推薦されましたがいかがでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございました。それでは、委員長には、〇〇学校の〇〇委員  
をお願いします。

次に、副委員長につきまして、同要綱第4条第2項の規定により、委員  
長が副委員長を指名することとなっております。委員長、指名の方をお  
願いいたします。

委 員 長： それでは、副委員長は、〇〇学校 〇〇委員をお願いします。

司 会： それでは、委員長よりご挨拶をいただきたいと思えます。

委 員 長： 第1回豊山町中学校制服検討会議ということで、委員長の職を仰せつかり  
ました。よろしく願いいたします。近隣の中学校で、昨年度、本年  
度にかけてブレザータイプのいろいろな制服が選択肢として導入されて  
いるというようなことを聞きます。愛日地区においても実際に導入が始  
まっているということも聞きます。本町におきましても、いろいろな選  
択肢も含めて、導入に向けた検討の時期だと思えます。いろいろお力をお  
借りして検討を進めていきたいと思えます。よろしく願いいたします。

司 会： 次に、本町では「議事録等の作成に関する指針」により、会議等の議事  
録は町ホームページに掲載させていただきます。議事録は発言者名をふ  
せ、要点筆記で作成したものに署名をいただき、掲載することになりま  
す。

内容については、委員長とその他の委員お一人の2名により署名確認さ  
せていただきたいと考えております。

それでは、議題に入ります。

これより会の取り回しを委員長にお願いしたいと思えます

委 員 長： 議事に入ります前に、議事録署名委員の指名ですが「〇〇委員」を指名  
しますのでよろしくお願いいたします。

それでは、議題1の「制服の見直し実施計画・実施方法について」、事務  
局より説明をお願いします。

事 務 局： **【事務局説明】**

委 員 長： ただいま事務局から説明がありましたが、この議題に関して何かご質問、  
ご意見などがありましたらご発言をお願いします。

次に、議題2の「制服の変遷等について」、事務局より説明をお願いします。

事 務 局： **【事務局説明】**

- 委員長： ただいま事務局から説明がありました。この議題に関して何かご質問、ご意見などがありましたらご発言をお願いします。
- それでは、議題3の「意見交換」に移ります。
- 委員の皆様からご意見をいただきたいと思います。説明に対する質疑でも構いませんので、順番にご意見をいただきたいと思います。
- 委員： 制服というものを事務局から説明がありました。やはり義務教育の制服であるという視点が前提であると思います。その中で、一体感や愛着の醸成すること、さらには、私服より経済的であるということ、さらには、フォーマルな、いわゆる式服として活用できるということ、こういう制服を身に着きたいという思いを取り入れられるとよいと思います。現在は、生徒たちは体操服での登校が多いわけですが、やはりかしこまった場では制服を着用しております。説明の中にあつた粗悪行為の抑制という点でも非常に重要な役割を果たしていると考えております。多様性を認めるという点からも大きな視点になっていくと考えております。制服の見直しを進めるに当たり、校則の見直しも校内で進めていかなければならないと考えております。例えば、冬季は制服の下にトレーナーやセーター、薄手のダウンの着用してもよいとなっております。これはおそらく他校にはあまりないような柔軟な対応になっているかと思えます。例えば仮にブレザーを導入する場合、これをどのように見直していくのかというようなことなど、従来の制服と併せて非常に多くのことを考えていかなければならないと思います。またいろいろとお知恵をお貸しいただきまして、進めていきたいと思えます。
- 委員： 「保護者の経済的負担が過重にならないように留意する」と文部科学省の通知にあるように、追加される制服がブレザータイプであると、スカート・ブラウス・ブレザー・リボン・ネクタイなど必要なものが従来の制服よりも増えることとなります。また、寒暖に応じて調節しやすい服装にということもあるので、さらに必要なものが増える可能性があります。そう考えると経済的負担がどれくらいになるのかと考えてしまいます。経済的負担があまりないようなアイデアがあるといいなと思えます。
- 委員： 温暖化の影響で気候が安定せず、夏服・冬服の切り替えのタイミングが非常に難しく、春服・秋服といったものが必要になるのかといったことも考えなければなりません。先ほどもありましたが、保護者の経済的負担も考えていく必要があると思えます。
- 委員： 新しい制服をとということですので、各々が選択できる制服にするということで今までとは異なり、よいのではないかと思います。学校運営上、校則としては、多くの検討を必要とします。気候や多様性への対応した選択肢という点で多くのパターンがあるのは非常によいですが、保護者の経済的負担は必ず出てくるので、どこまで必要だと判断するのが難しいと感じます。
- 委員： 1回目の委員会ということで、これから検討すべき内容が整理されてい

て理解しやすくありがたいです。特に目的については納得のできるものでした。この会の役割としては、諸課題を洗い出し、具体案を提出するということであると理解しております。今後の会の頻度が分からないので、提示していただけると助かります。

今ある制服は残したまま、新たな選択肢を増やすという理解でよいと思うのですが、今後選択肢を増やすことで着易さを追求していくので、自然と新しい制服へと移行していくと考えられますが、その過渡期において、兄弟の制服があるけれども、新しい制服が着たいとなって新たな出費になってしまうところは親として悩ましいのではないかと思います。新たな制服が、現行の制服よりも抑えられた価格で提示できれば、購入しやすくなるのではないかと思います。私自身も保護者として、子どもには制服はしっかりしたものと思い購入はしてきましたが、値段が高いとそれなりに重量があるなどしたので、本当に着易さや気候への対応がしっかりと検討されて、よりよいものが導入されるといいなと思っております。

今の制服の価格が分かれば教えてください。

学校教育課長： 今の制服は、冬服1着およそ4万円前後だと聞いております。また、今後の会の開催予定ですが、全部で5回の開催を考えており、次回は現行の制服の課題の整理、アンケート内容の検討などをしていきたいと考えております。その後、アンケート結果の整理や制服製造メーカーの決定などを予定しております。

委員： 子どもたちを見ていても、暑くなっていますので、汗だくで帰宅します。暑さや寒さなどに対応できる合服などがあると子どもたちは快適に過ごせると思います。今回しっかりと検討していただけるということで、親としてもありがたいと思っております。

委員： 私は業務をする中で、なかなか学校の中で大きい声では伝えられにくいけれども子どもたちが感じている制服に対する違和感ですとか、発達障害のあるお子さんの感覚過敏やジェンダーの問題など、中学生の時期というのは、思春期で体が大きく変化する中で、子どもたち自身が自分の体のイメージが大きく変わって不安定な中で過ごしている時期になります。外見に対してもものすごく注意が向かったり、過敏になったりすることがあり、制服の着用に細かくルールが必要になってきたということもあります。子どもたちのそういう発達段階だからこそルールを厳しくせざるを得なかったということがあると思っております。なかなか取り上げられにくい少数派の意見をこの場で代弁できればと考えております。

委員長： ありがとうございます。皆様から一通りご意見をいただきましたが、ほかにご意見ございませんか。

教育長： 先ほど制服着用の必要性・意義ということで、粗悪行為の抑制や経済性などがありました。平野委員からは少数派の意見を代弁したいということでしたが、あえて皆さんにお聞きしたいのは、制服に関する様々な文

を読んでもみますと、例えば生徒の将来を考えて学校があえて先んじて手を打つ、こういう大人になってほしい、こういうことはだめだよということをする。しかし、それは行き過ぎではないかという意見もあります。つまり、制服自体について、もっと自由にすべきではないか、制服を廃止にしたかどうかという意見もないわけではない。しかし、それは公立の中学校であるということ踏まえると、私立でも高等学校でもないで制服の廃止というのはデメリットの方が大きいのではないかとということで、愛知県下の54市町村すべての公立中学校には制服があると考えております。もしここで、委員の中から制服を廃止したかどうかという意見があれば、そのことも伺っておきたいと思っております。私はあくまでも制服ありきの立場でこの議論を進めていきたいと考えております。もしそのような声があるのであれば、それに対しそうではないということをはっきりと説明申し上げておく必要があると考えております。みなさんと共通の認識の下、会を進めて参りたいと考え、あえて発言させていただきました。

委員長：事務局からのただ今の発言を受けて、何かご意見等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

この会は、原則として制服をしっかりと確認して決めていくという大前提の下に実施していくということでよろしいでしょうか。

(意見なし)

ご意見がないようですので、さきほどのおり会を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

委員長：それでは、本日の議題につきましては、これをもって終了いたします。委員の皆様のご協力、ありがとうございました。進行を事務局にお返ししたいと思います。

司会：では、その他に移ります。

事務局：本委員会について、次回は8月23日から26日の間で開催したいと考えております。後日、日程を調整させていただき、ご案内を発送させていただきますので、よろしくお願いいたします。

司会：それでは、以上をもちまして、第1回豊山町中学校制服検討会議を終わらせていただきます。本日はお忙しい中ありがとうございました。

上記のとおり令和4年度第1回豊山町中学校制服検討会議の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、委員長及び委員が署名する。

令和4年8月26日

千田委員長

篠田委員